



清陵高校オープンスクールを開催



中学生・保護者220名が本校の授業・部活動を体験



本校生徒による司会進行

8月21日、中学3年生を対象としたオープンスクール（学校説明会）を本校で開催しました。本年度は中学生・保護者合わせて220名の参加があり、会場はたくさんの方々の熱気で包まれました。はじめに全体説明を体育館で行いました。オープニングは恒例の生徒会長と校長のトークショー。リラックスした雰囲気の中、本校の魅力、生徒の様々な取り組みや活躍、そして、参加者皆さんへの想いを熱く語り合いました。続いて、5つの教科に分かれ授業体験を実施しました。授業の体験を通じて、本校の学習の様子や雰囲気を感じてもらい、並行して保護者の方々への説明会も別教室で開催しました。最後は、クラブ活動体験・見学を行い、部活動の実践と魅力も体感していただきました。



生徒会長と校長とのトークショー



英語科の体験授業



手話を実演する本校生



介護実習で講師役の本校生



部活動体験で部員が技術指導



企画・運営は本校生徒が担う

本校のオープンスクールは、企画から準備、運営まで本校生徒が行っています。当日のプログラムをはじめ、受付、誘導、案内、司会、学校紹介、体験授業の講師・アシスタントまで、ほぼ本校生徒が担っています。中学生にとって一番身近である高校生が直接関わることで、本校のことがより伝わり、知ってもらえると考えるからです。今回も生徒から様々なアイデアが提案され、中学生が楽しめるようなプログラムが盛り込まれました。



受付で参加者を迎える本校生徒

インターハイ 女子ハンマー投 5位・7位入賞



8月2日～6日、「全国高校総体2023（インターハイ）札幌市」に本校陸上部から4名が出場しました。結果は、女子ハンマー投げにおいて、澤向美樹さん（2年）が5位、西岡優希さん（3年）が7位、全国大会での同種目2人入賞の快挙を成し遂げました。澤向さんは中学校時代は走り高跳びの選手で、高校から投擲を始めました。西岡さんは、1年生で2度の膝の手術を乗り越えての入賞です。

期待された昨年度インターハイ5位、2023年U20日本選手権2位の川村羽海さん（2年）は、予選敗退という悔しい試合となりましたが、来年の福岡インターハイでは、澤向さん川村さんを中心に、再び幕別清陵旋風が吹き荒れることを期待しています。

☆澤向美樹 2年 ハンマー投げ 5位(49m52)

砲丸投げ 予選敗退

☆西岡優希 3年 ハンマー投げ 7位(49m46)

(自己新記録)

☆川村羽海 2年 円盤投げ 予選敗退

砲丸投げ 予選敗退

☆方川寛翔 2年 ハンマー投げ 予選敗退

(自己新記録)

幕別子ども会祭をサポート

9月3日、幕別町百年記念ホールで幕別子ども会祭りが開催され、本校生徒もボランティアとして参加しました。会場では子ども向けの屋台や縁日があり、生徒はそれぞれヨーヨーすくいやドリンクの引き換え、輪投げなどの補助を行いました。当日は天候に恵まれ暑さを感じる時間帯もありましたが、生徒たちは参加してくれた子どもたちと交流しつつ、役員の方々と楽しみながら活動している様子でした。また役員の方からは「高校生に手伝ってもらえて本当に助かりました。」との嬉しい言葉を頂き、生徒たちがボランティア活動を通して「誰かの役に立つ」ことの喜びや自信に繋がる有意義な活動となりました。



高文連十勝大会 書道部全員が全道大会に選出



8月29日、書道の高文連大会が開催されました。十勝管内の生徒が一堂に会しての大会は3年ぶりです。生徒相互で作品についての意見交換や、他校の先生方から講評をいただく「合評会」も行われ、非常に活気のある大会となりました。さらに、本校の部員4人全員の出展作品が全道大会に選出される嬉しい結果も得ました。10月に開催される全道大会で、さらなる活躍を期待します。

国内小学生派遣交流事業にボランティアスタッフで参加



8月3日・9日、幕別町と神奈川県開成町、高知県中土佐町との連携事業の一環で、小学生の派遣交流事業（受入）に本校生徒がボランティアスタッフとして参加しました。本州の子ども達も驚くほど暑い真夏日の中、町内及び他県の小学生と共に防災教育、収穫体験、牧場体験に帯同し、リードスタッフとして参加しました。生徒は、常時笑顔で小学生と向き合い、リーダー役としての役割を果たしていました。参加した生徒は、貴重な経験を積む良い機会となりました。



年々進化する学校祭 第3回清陵祭を開催

7月8日～9日の2日間日程で、第3回清陵祭を開催しました。両日も気温が30度近くまで上がる夏模様の天気のもとで行われました。高校生や地域の方に楽しんでもらうことを考え、生徒会の生徒が夜遅くまで準備を進めていた企画や、今年度に新しくできた部門「映画祭」（各クラスが作る映像作品）にも挑戦し、最後は恒例の花火が夜空に舞い上がり、祭りは大盛況に終わりました。また、今年度は町内の小中学生や保護者の方に来場していただくなど、例年になく試みに挑戦しました。年々進化していく清陵祭。次年度はどんなスタイルを見せてくれるのか楽しみです。



進学対策は1・2年生から 進学特別講座「さくら組」

国公立大学や看護学校の合格を果たした1期生・2期生に続く潜在能力を秘めた生徒達が本校には多くいます。生徒たちの進路実現をより強化するために、進学特別講座「さくら組」が春から始動しています。1・2年生を対象としたこの講座には、自主性と意欲の高い30名の生徒が、連日熱心に受講しています。

各々の生徒の夢をサポートするために、学校は全面バックアップ体制をとっています。

清陵高校の情報が満載

幕別清陵高校
公式ウェブサイトへ

